

【研究概要】

重症喘息に対する生物学的製剤の選択を決定する上で併存疾患の重要性が高まっていることを考慮すると、重症かつコントロール不良な重症喘息の有無に基づいて生物学的製剤の開始が決定された NP 合併 SEA 患者を理解するための知見が不足している。本後ろ向き観察研究では、ファセンラを処方されていた SEA + NP 合併患者集団の特徴を記述し、報告されている NP 及び喘息の双方の臨床評価項目を評価する。